

「安全衛生管理活動計画」の作成について

1 計画に当たっての留意事項

- (1) 担当者限りで作成せずに、安全衛生委員会等において十分な調査審議を行って下さい。
- (2) 計画様式は、事業場独自のもので構いませんが、様式記載の(1)～(4)基本方針や前年度評価、月別実施状況などは、盛り込むようにして下さい。
- (3) 配布様式では、活動月(実施月)が4月から始まっていますが、事業場の事業年(度)にあわせて(例えば1月起算とするなど)作成して下さい。

2 記載上の留意事項

(1) 基本方針・目標・重点事項・スローガン

前年(度)の事業場における安全衛生活動を振り返って、前年計画の評価欄に反省点(残された課題等)を整理し、次年度の活動の基本となる事項を定め、さらに、具体的な目標及び目標達成に向けた重点項目を記入して下さい。

- (例) 方針
- a 安全意識の高揚を図り、労使一体となった災害防止体制を確立する。
 - b 安全衛生管理体制を見直し、特に〇〇について強化し、〇〇災害の撲滅を図る。

- (例) 目標
- a 災害ゼロ、健康診断100%受診
 - b 死亡災害=ゼロ、休業災害=前年〇割減

(2) 前年(度)の計画に対する、実施状況及び反省点など記載して下さい。

- (例) 評価
- a 管理体制は確立したが、計画不十分なため効果的な活動ができなかった。
 - b ヒヤリ・ハット事例を集約し、雇い入れ教育で活用したことによる新入社員の被災が減少した。
 - c 健康診断を全員受診したが、有所見者への事後措置が不十分であった。

(3) 各項目について(以下の事項を参考にそれぞれの実施事項を記載して下さい。)

イ「行事・会議」

安全・衛生週間、交通安全週間、災害防止強化月間、安全衛生委員会、安全衛生意識高揚のための活動など参加又は実施を予定しているもの。

ロ「点検・整備」

職場安全衛生パトロール、経営首脳による職場巡視、機械設備の安全点検(毎日・毎月等)、危険箇所の特定制及び修繕(〇〇ヶ所)、〇〇機械(設備)の更新など

ハ「教育・訓練」

雇入れ・配置換え教育、職長教育、高年齢者教育、危険予知訓練、ヒヤリ・ハット事例災害事例の周知法定有資格者養成(免許・技能講習・特別教育)、4S運動など

ニ「規程の整備」

安全衛生管理規程・委員会規程・〇〇作業標準の作成・見直しなど

ホ「健康保持増進対策」

実施体制の確立(委員会・スタッフ養成等)、各種健康診断・健康測定の実施、有所見者に対する事後措置、ストレスチェックの実施・分析、メンタルヘルス対策など

ヘ「快適職場づくり」

改善事項の調査、推進計画の作成、職場一斉清掃、レイアウト変更など

ト「調査・研究」

設備及び作業改善事例の検討、災害事例の検討、職場に潜在しているリスク(危険)低減のための調査分析(リスクアセスメント)など

チ「その他」

安全衛生管理体制の整備・見直し、災害分析、実施状況の把握等、計画を推進していくうえでの配慮事項・新規導入事項(労働安全衛生マネジメントシステム、ISO認証取得等)など

なお、労働者数は、企業全体ではなく、工場・支店等の適用事業場単位として下さい。